

身体が変われば、未来が変わる

-地域の健康づくりの役に立ちたい-

神崎市市商工会青年部 未来はりきゅう整骨院 土方伸友



土方 伸友
神崎市商工会青年部
未来はりきゅう整骨院

新井IT委員(以下新井)

今日は貴重な休憩中にお時間を頂きありがとうございます。まずは自己紹介をお願いします。

土方伸友さん(以下土方)

神崎市商工会青年部の土方伸友と申します。今年で三十歳になります。

新井 土方さんの経歴が結構面白いと佐藤部長からも聞いていますので、色々聞きたいことがあるのですが、まずはなぜこの整骨院の仕事をしたと思うたのですか？



インタビューに答える土方さん。とてもさわやかな好青年！

土方 最初のきっかけとしてはスポーツトレーナーになりたいという気持ちからでした。

自分は元々運動をやっていて、スポーツトレーナーになりたいと例えればプロ野球選手やプロサッカー選手のトレーナーという仕事で食べていきたかったのですが、実際にそれでご飯が食べられるかというと、ほぼ無理に近い、なれたとしても待遇も良くなり、なるものとても大変なんです。

今、日本でトレーナーという資格自体がちゃんとしたものが無い状態で、かつトレーナーの地位も海外に比べるとそんなに高くないというのがある。そういうことをやりながらちゃんとご飯も食べていかなければいけないとなった時の選択肢として、整骨院で柔道整復師という資格があることを知りました。

これは国家資格になるので専門学校に三年間行って試験を受け、受かったら柔道整復師として整骨院で働けるということだったので高校を卒業してそのまま東京の専門学校へ行きました。

新井 ちなみに土方さん自身、何かスポーツをされていましたか？

土方 野球です。特に大きな怪我もなかったのですが野球をしていた頃は整骨院には行っていません、また仮に現役中は怪我をしたとき整骨院にいったかと言われれば行ってなかったかも、です(笑)。

新井 東京行って専門学校は三年間？この場所を選んだ理由は？

土方 はい、一応研修しながらというように形なんです。合間を見て施術の現場にも出ていました。

ちょうど法政大学のサッカー部の寮の一階が整骨院だったので、そこで選手の身体のケアもやっていました。

三年間で柔道整復師の資格を取った後、鍼灸師の資格も取りたいと思い、そこからまた三年かけて鍼灸師の資格を取り、地元福岡に戻って専門学校へ行きました。ここでも午前中は学校へ行って、午後から整骨院で働くという生活を送っていました。

新井 この道に入る為に合計六年間も費やした訳ですね。その間の生活は？

土方 お恥ずかしい話ですが、親戚のおじさんのスネにかじりついてました(笑)。学費も高く、生活費も必要だし、まだ修行の身だったので全然給料をもらえませんでした。今はそんなことないですけど、昔はかなり師弟関係があって、最初の研修中、トレーナーとして働いている時は月に五千円とか・・・そんな東京での学生時代でした。

で、その後福岡に戻ってからの生活も、午前中の鍼灸の学校が終わってからの足で最後まで整骨院で働いていました。受付は午後十時までだったので、帰るのは十一時～十二時位でした。

それでも給料は月に三万五千円程度でした。時給に換算すると怖くて出来なかつたですね(笑)。



資格取得、修業、そして独立までの経緯を熱く語る！

新井 そんな状況でもこの道に進むと決めた決め手は？

土方 後にはひけない状況でした。この道に入った時点で学費とかも凄くかかっている。柔道整復師の資格だけでも三年間で四、五百万円はかかっています(汗)。更に、鍼灸師の資格も取ったのでトータルだとその倍ですね・・・そんな中でもその研修先は、プロスポーツ選手も通うような、スポーツに特化した整骨院で、凄く勉強できる場所でした。そこで働きたい人も多くて、それだけ就労条件は悪くなってしまうんですけど、自分の経験を積むためには最高の場所でした。あ、今の時代はここまで酷くないので多分自分の世代が最後だと思っています(笑)。

新井 話は戻りますが柔道整復師だけでも整骨院は出来たのになぜ鍼灸師の資格

もとられたんですか？

土方 鍼が打てる治療の幅が広がるからです。例えば、痛みだけではなく内科的な疾患だったり、例えば花粉症だったり逆子とかですね、色々な治療が鍼とかお灸で出来るんです。

そういったもの柔道整復師だけだと出来る事は限られているので、やっぱり患者さんの健康面をトータルでみるためには治療の幅を広げることが必要となってくるので、そのためには鍼灸師の資格も取得しました。

新井 この辺りで鍼灸もされている整骨院はありますか？

土方 この辺りでは当院だけです。ね、鍼灸は昔は一般的だったと思うんですけど、今はあまりしないうえ、特に若い人は、でもその一方で整骨院は結構窓口が広いから、その中で来た患者さんでこの

鍼灸以外にも、特別なベッドを使った骨盤矯正も行う。その効果は驚き！



人には鍼がいいんじゃないかと思う疾患を持つ人にはこちらから鍼を提案して、効果を実感してもらいたいです。

新井 個人的には鍼というやつばかり怖いイメージがありますが…

土方 男性の方が鍼に対して怖いイメージを持った方が多いです。女性の方が意外と『あっ！』お願いします』みたいな感じですよ。

ちよつと専門的な話になりますが、痛みの受容器があるところが痛みを感じやすいです。例えば指先や足の裏なんかは痛みの受容器が沢山あるので痛みを感じやすい、という具合です。

逆に背中や腰は感覚がすごい鈍い部位なので、鍼をうってもほとんど痛みがないうです。

新井 何ミリぐらい刺さるんですか？

土方 先端の七ミリ位です。ね。鍼自体の長さは結構あるんですけど全部がすぼっと入るわけじゃないので。あと針はもちろん使い捨てです、衛生面にも万全を期しています。

新井 話は土方さんの経歴に戻りますが、今まで六年間勉強して、すぐ独立開業された訳ではありませんよね？

土方 はい、スポーツに特化した整骨院を目指していたので、ある整骨院で二年間働いた後、別の整骨院グループで三年間修行し、そこで支店の立ち上げも任せてもらいました。独立する時にはそれが

いい経験になりました。

新井 トータル十一年間ですか、すごいですね。あと院内に掲示してあるプロフィールを拝見するとタイ古式マッサージの資格もお持ちとのことですが、これはいつ取られたのですか？

土方 開業する前に世界一周旅行に行った時です。昔から世界一周したいという気持ちがあつて、独立して開院したら今後絶対行けないし、もうタイミング的にはここしかないと思いついて…

実はその時治療道具も持って行って、旅行中その場で具合が悪くなった人の治療をやったりとかもしたんですが、途中タイを訪問した時にタイ古式マッサージのインストラクターの資格を取ろうと思ひ、一ヶ月位学校に通いました。

今後、整骨院だけじゃなくてリラクゼーションでも患者さんの役に立ちたい気持ちもありますし、またそこでインストラクターの資格を取れば、タイ古式マッサージの現地で取る資格を自分が代わりに発行出来るようになるので、資格を持ってない人にタイ式マッサージの資格を与えて、ゆくゆくは新しい店舗を増やせればな、なんてことも考えています。

新井 元々この道に入ってゆくゆくは開業したいと思っていたんですか？どこかで雇われて働き続ける人というのはこの世界はあまりないのですか？

土方 そうですね、この資格を取る人は大体それが目的ですね。一方で開業はど

うしてもリスクもあるし、最近は整骨院の数もかなり増えてきてライバルも多い状態です。昔は院を開けばそれなりに患者さんが来ていたみたいですが、今はそういう訳にはいかないみたいです。

新井 実際に開業してみようですか？出身は福岡なのになぜここ神埼で開業されたのですか？

土方 実は私の妻が神埼の千代田出身だったので、二人で話し合いその近くで開業することにしました。そしていろいろ物件をあたったのですが、ここ（スーパーの敷地内）は整骨院を開くのにかなり条件が良かったんです。駐車場が広いことと、スーパーに隣接しているから、患者さんに場所も分かり易いし目印にもなります。そこが決め手でしたね。

一方で、自分がこっちの人間ではないので誰も知り合いがない状態からスタートでした。もし、自分の地元で開業すれば自分の知り合いだとか顔見知りの紹介とかがあつて、そこからだんだん軌道に

サッカー日本代表選手への施術経験もある土方氏。確かな技術に裏打ちされた実績。



第二のふるさと神埼で、夫婦二人三脚で地域の健康づくりの一役を担う！

のって患者さんが増えていくとゆう形だ
と思うんですけど、商工会青年部も最初
から入ろうと思ったわけじゃなくて、や
っぱり顔を覚えてもらおうというのはかな
り大事だと思つて入りました。

そして佐藤部長だけでなく、青年部員の皆
が親切にしてくれるので助かっています。あ
る意味「転校生」みたいな気分です(笑)。

水田IT委員 でもそんな積極的な「転校
生」、なかなかいないですよ。私も常日
頃思っているんですが、単会でも県連レベル
でも青年部活動というかイベントは色々あ
るけど、本当に顔を出してなんぼだと。ただ
じつとしているのと、自分から積極的に動く
のでは、自分に返ってくるものは本当に違う

一番最初に融資の件や創業の事で商工
会へ相談に行った時に商工会青年部とい
う組織がありますよ、と紹介していただ
いて、そこでやはり少しでも地域の活動
に参加していけば自分の顔を覚えてもら
えるのかなと思いました。知り合いがい
ない分こういう外部に対する働きかけつ
ていうのを頑張っていかなないと、なか
か最初から仕事を軌道に乗せるのはむず
かしいかなと…

新井 私もそうでしたが、青年部に入部す
る理由やきっかけは人それぞれだと思
いますが、やはり商売していくうえで地域と
の関わりや繋がりが欠かせないと思
うし、それには青年部活動は重要だと思
いますよ。で、実際入部してどうでしたか？

土方 はじめての活動というか、参加し
たイベントが昨年の主張発表の時です
た。嫁と二人で三神地区大会の会場に足
を運び、佐藤部長の紹介でいろんな人
にあいさつをさせてもらいました。その後
も、なるべく顔を出すように都合をつけ
て青年部活動には参加しています。

どうしても開院したばかりでいろいろ
と忙しいですが、それはどの部員でもき
つと一緒に思いますし、ましてや新入
部員の身なので。そもそもどうい
う人が、どういう活動をしているのか、ま
だわかっていない面もあるので今はど
かく何でも勉強中です。

新井 どんなに忙しくても、ほんの五分、十
分だけでも顔を出すと周りからのイメージは
すこよくなる、何か自分に助けが必要にな
った時、「普段あれだけやってきているか
ら」とみんながサポートしてくれるようにな
る。それを青年部の皆さんにわかってほしい
からこの青年部コラムもやっているんです。

中村IT委員 自分もそうだけど、土方さん
も開業した身、親から引き継いだというわけ
じゃないので、青年部だけでなく商工会親会
とも関わりが出来る、仕事の幅は人一倍広が
ると思いますよ。特に土方さんは、親会の年
配の方は足腰痛いと言っている人が多いは
ずなので(笑)

土方 ありがとうございます。開業して7月
で一年になりますが、確かに当初計画してい
た内容とほぼ同じ集客ができています。また
商工会の指導員さんからも助言を頂き、専門
家派遣制度や小規模事業者持続化補助金も
活用してチラシやパンフ作成をしました。と
ても助かっています。

これも商工会、そして青年部があったからだ
と思っています。それは間違いないです。

『土方式低負荷ダイエット』
『体が変われば未来が変わる』、そのポリシ
ーで地域の健康づくりに貢献する。

新井 今後の展望をお聞かせください。

土方 地域の人々にもっと身近な存在に
なりたいです。

周りのおかげもあり順調に事業を進めら
れているとは思いますが、まだまだです。
先ずは知名度をもっとアップさせないと
いけません。その為に地元のスポーツイベ
ントなどに顔をだし、そこで施術をするよ
うなこともしていきたいと考えています。

あと家内は管理栄養士の資格をもつて
いるのですが、彼女の栄養指導と私の骨盤
矯正・鍼灸を組み合わせたダイエットプロ
グラムも展開していきたいです。新井さん
是非どうですか？(笑)

新井 是非トライさせてください、モニタ
ーになります、痩せる自信ないけど…(笑)

一同 今日はお忙しい中ありがとうございます
ました。今後のご活躍、期待しています！



スタッフ一同、ご来院お待ちしております！



土方 伸友

昭和60年生まれ

福岡県行橋市出身

趣味：旅行・愛息の子守り

未来はりきゅう整骨院

佐賀県神埼市神埼町本堀 3206-1

神埼ショッピングセンター『サピエ』内

TEL : 0952-55-7234

<http://www.karadamirai.com/>